

平成26年度 近江ちいろば会の事業報告

1：新規事業の取り組み

- 地域の民家で、4月より「つどいcafé」を毎週土曜日の午後行いました。
毎回7名～10名の方々が、コーヒーやジュースを飲みながら楽しい時間を過ごされています。
閉じこもり防止、認知症予防になることを目的にしています。
- 厨房を直営化いたしました。 地元の食材を使用することで、美味しさ随分増しました。

2：大規模修繕

- 「ケアハウス ピスガこうせい」の照明をLEDに換えました。
- 「グループホームぼだいじ」のガス給湯をエコ給湯に換えました。
- 二つの改修で、光熱費の削減を行いました。

3：定期採用

- 大学卒を定期採用で4名採用いたしました。
- 毎年、定期採用者を採用できていることで、若さのある元気な職場造りに寄与できています。

4：研修・育成

- 業務改善活動 1年 8回の学びを通して事業所の業務改善に取り組みました。
2月に発表会を行いました。その中で、
QC大賞は、みなくち みんなの家 グループホームの 入居者の個人に合った口腔ケアの適正化
グッドクオリティー賞は、 デイサービスいこい 認知症ケアプログラムをつくる
ハイパフォーマンス賞は、 デイケアの家おしどり 笑顔をつくる
どれも、学会で発表できる高いレベルのものでした。
- 所長・主任研修 9月、10月に京都の松下資料館で松下幸之助の事業感、人使いの極意、リーダーシップを学びました。
法人内研修
認知症ケア3回、 きらめき介護塾の渡辺哲弘先生にご指導いただきました。
その内1回は、地域の人々を交えての研修で地域貢献になりました。
接遇マナー チェックリストで接遇についてセルフチェックをおこない、
これからの対応を検討しました。
感染症研修 インフルエンザとノロウイルスについて予防方法と罹患後の対応について学びました。
人権研修 成年後見制度について学びました
- 対外発表
日頃の取り組みを下記の研修大会で報告いたしました。職員のモチベーション向上に繋がっています。
滋賀県老人福祉施設協議会研修大会 11月 グループホームぼだいじ
テーマ：医療・介護・家族の連携
日本通所ケア研究大会 会場 広島県福山市 11月
小規模多機能型居宅介護事業所 テーマ 知的障害者のサービス利用
ぼだいじデイサービスセンター テーマ 運動機能や意欲の維持向上に向けた歩行のすすめ
様々な看取りシンポジウム 甲賀市会場 2月
ぼだいじ訪問看護 医療と介護の連携で発題しました。
- 地域との交流
公民館祭り 11月 ケアマネ：相談会、小規模：手芸品販売で参加しました
伊ワタニランド夏祭り 8月 グループホーム、小規模多機能居宅介護、訪問看護事業所が
わらび餅販売で参加
- 人材育成
ケアマネ試験対策研修会を開催し、ケアマネジャー試験に5名が合格しました。

6：地域貢献

- 「つどいcafé」の実施 毎週土曜日開催
毎週民家をお借りして、比較のお元気な高齢者が気楽に集まれるところをつくりました。
認知症予防、閉じこもり防止に一役買っています。
- 「認知症ケア」研修会 5月 会場 施設のダイルーム

講師 渡辺哲弘先生 きらめき介護塾

参加者 70名

介護職員、地域の方々と認知症ケアを学びました。地域の方々の認識の強化につながっていると思います。

各事業所からの報告

1：法人事務局

社会福祉法人に求められる会計処理の正確・透明性を確保し、財務体質を強くするアドバイザーとして、紫明税理士法人と顧問契約を結びました。

2：ケアハウス ピスガこうせい

ケアハウスの喫茶に地域の方々をお迎えし、開かれた施設づくりを目指しました。

また、地域の方々に隔週で「歌ごえ」みんなで楽しく歌おう会を開催していただき、地域との交流に繋がっています。

年間 ほぼ満室でした。

3：ヘルパーステーション

業務改善活動で、移送サービスの広報活動に取り組みました。

4：デイサービスいこい

地域の三上台に新たな施設を創ることを、理事会で承認され旧寿司・会席の料亭を購入することが出来ました。平成27年10月の開設に向けて、改修工事に入る予定です。

5：デイサービス虹

入所施設の増加でデイサービスの利用人数減少傾向が続いています。

サービス力向上の為、アドバイザーの山下総司先生と契約し、「おもてなし介護」から「自立支援型介護」への移行を進める年となりました。

6：グループホーム ぼだいじ

毎週実施している百歳体操により、入居者の体力維持・向上につながりました。

滋賀県老人福祉施設協議会研修大会において、医療・介護・家族の連携というテーマで研修報告を行いました。

7：訪問看護ステーション

4名の看護師が訪問看護師として定着し、安定した仕事ができたとのことです。

次年度への飛躍を誓っています。

8：中央デイサービスセンターしんあい（認知症デイ）

定員を10名から11名に増員し、稼働率向上に働きかけました。

中央区の他の事業所と連携し、地域の結びつきが強化できました。

9：ぼだいじ 居宅介護支援センター

1月と3月に新しいメンバーが加わり、戦力が強化されました。

法人の事業所のサービス力強化にも影響力を与える事業所になるように期待しています。

10：高齢者支援センター

相談業務：地域や民生委員との関係も形成されつつあり、サロンで訪問を受けたり、同行訪問を行ったりと関係性ができてきました。

生きがいデイ：閉じこもりがちな高齢者の「居場所」としての機能を果たしています。

岩根地域の利用者が増加してきました。

11：小規模多機能居宅介護 ぼだいじ みんなの家

独居高齢者の訪問力強化に取り組みました。一日当たり15回程度の訪問がおこなわれています。

利用者が安定せず、赤字運営となりました。小規模多機能居宅介護事業所の特徴を訴求することが求められています。

12：グループホーム みなくち みんなの家

入居者の方 お一人お一人に、得意なことを毎日一つはしていただきました。

自治会行事に参加できました。（清掃、防災訓練、町内会議）

地域の活動に参加できました。（公民館でのいきいき百歳体操）

雄琴温泉への一泊旅行が実施できました。

隣地の畑を耕し、入居者の生きがい活動に繋がりました。

13 : デイサービス みなくち みんなの家
多数のボランティアの皆様に、支援していただきました。
稼働率向上で、経営改善がすすんでいます。

14 : ケアプランセンター みなくち みんなの家
みなくち みんなの家全体で朝礼のスピーチをはじめ 定着しました。

理事・評議員・監事名簿

2014年7月14日～2016年7月13日

理事

理事長 奈良 譽夫
理事 森口 茂
理事 後宮 俊夫
理事 関 雅人
理事 藤原 忠昭
理事 中田 匡美
理事 行本 義則

評議員

奈良 譽夫
森口 茂
後宮 俊夫
関 雅人
藤原 忠昭
中田 匡美
行本 義則
松山 克子
原田 潔
平野 正
望月 修治
今橋 真寿美
大石 幸太郎
山本 勝正
田中 義久

監事

明智 榮一
武本 勉